

さくらの花だより

豊中市教育委員会
学校教育課計画係
令和4年(2022年)6月
NO. 7

3小学校合同林間学舎行われる

5月25日(水)から27日(金)にかけて、3小(島田小・庄内小・野田小)合同による林間学舎が行われました。来年度から3校が一緒になるため、3小学校5年生の子どもたちは、様々な活動を合同で行いました。1日目の夜のキャンプファイヤーでは、クラスごとにスタンツ(出し物)を準備して披露し、ダンス、歌、劇、漫才など、どのクラスも個性的で楽しい内容で、みんなでもともと盛り上がりました。どの発表に対しても、温かい反応で、掛け声やリアクションも大きく、会場に一体感がありました。2日目の登山では、2列になり、みんなで高丸山の頂上をめざしました。途中、体力的に厳しい場面もありましたが、励まし合い、全員頂上へ到着することができました。草原遊びでは、違う学校の子も同士で関わったり、一緒に遊んだりする場面も見られました。閉舎式では代表が、「3校で仲良くなれてよかった。また来年の4月からも仲良くしましょう」という挨拶をしていました。2泊3日という長い時間、一緒に過ごし、活動を共にした仲間という意識が育まれた林間学舎となりました。(野田小 鶴教頭)



庄内さくら学園中 修学旅行スローガン

SKY~三期生 けっこう やるやん~

3小合同林間学舎と同じとき、庄内さくら学園中学校3期生の3年生も5月25日~27日に信州飯田方面へ修学旅行に行ってきました。コロナ禍での修学旅行ということで、ラフティング、EXアドベンチャー、オリエンテーリング



など外での活動を中心に活動しました。感染防止対策や健康面、体調面の確認など、緊張感の下での実施となりましたが、大きな事故やけがもなく、無事元気に笑顔で終わることができました。

今回の修学旅行では、学年で考えた目標である『修学旅行を通して、学年の絆が広がり、楽しい修学旅行にしたい!』を掲げ取り組みをすすめてきました。各係の仕事について責任をもって果たし、きちんと班でまとまって行動するなど、仲間と協力しながら頑張っている場面をたくさん見ることができました。今回のスローガンにあげていた『SKY~三期生 けっこう やるやん~』がそのまま感じられる修学旅行になりました。予定通り5月に実施することができ、学年の早い時期に仲間とのつながりを深めることができたことは、この1年間のクラスづくり、学年づくりにはとても良かったと思います。(江原校長)



さくらアート「星に願いを」完成



6月5日(日)に、庄内さくら学園新校舎仮囲いアートイベント「星に願いを」(主催:庄内さくらアートプロジェクト実行委員会)が行われました。2週間前に地元のイラストレーターと庄内さくら学園中学校美術部が作成した「壁画」に、島田小、



庄内小、野田小、庄内さくら学園中の子どもたちが「星のステッカー」に書いた願いごとを貼っていく作業が行われました。10時を過ぎると、子どもたちが少しずつ集まり始める中、長内市長と岩元教育長も駆けつけてこれ、子どもたちと一緒に「星のステッカー」を貼る姿がありました。来春開校する庄内さくら学園に思いをこめた「願いの天の川アート」は、校舎の南側工事仮囲いに描かれました。